



MEDIPOLIS

MEDICAL RESEARCH INSTITUTE

メディポリス指宿通信 2024年9月号

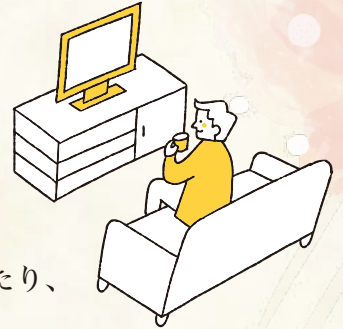
■ 9/29(日)MBC 南日本放送で放送されます

先日、MBC 南日本放送の取材を受けました。

荻野センター長に陽子線治療の実績、がん治療で大切な事などお話しいただき、さらに患者さんにもご協力頂いて、治療の様子を撮影するとともに、治療の感想などのインタビューを行いました。

1回あたりの治療時間は10～20分程度と短く、治療時間以外は、敷地内を散歩したり、指宿市内に買い物に行かれたりと、のんびり滞在を楽しまれているようです。

また、治療が終わられた熊本にお住いの元患者さんへも取材されて、治療後も元気にお仕事をされている様子が放送される予定です。番組内では、鹿児島市立病院・済生会川内病院も取材されていますので、ぜひご視聴ください。



- 放送日時:9月29日(日曜日) 午前11:00～11:30 ●番組名:「がん治療最前線～広がる がん治療の新時代～」
- 放送局:MBC南日本放送 ※放送日時・内容は、放送局の都合で変更となる場合がございます。

✦✦✦✦✦✦ オフィス沖縄移転 ✦✦✦✦✦✦

沖縄県内の相談窓口であるオフィス沖縄が、8月より那覇市から浦添市のサンエー浦添西海岸 PARCO CITY2 階に移転しました。目の前に海が広がるとても眺めの良い場所にあります。相談場所については、浦添市以外にも、那覇市、北中城村、読谷村、名護市の5か所から希望の地域にて相談が可能です。(完全予約制) 沖縄からも多くの方々が鹿児島県指宿市の当センターで陽子線治療をされています。



がん治療に関する質問、陽子線治療の内容、治療費用、指宿滞在先などお気軽にご相談ください。



〒901-2123 沖縄県浦添市西洲3丁目1-1
サンエー浦添西海岸 PARCO CITY 2 階
docomo howlive Urasoe 内

0120-804-881
(平日9:00～18:00)

■ お問い合わせ

一般社団法人 メディポリス医学研究所
メディポリス国際陽子線治療センター
〒891-0304 鹿児島県指宿市東方4423番地
【治療相談】 0120-804-881

■ お知らせ



ホームページ

さまざまな SNS でメディポリスの情報を発信しております。QRコードを読み込んでいただき、是非ご覧になってください！



Instagram・Facebook・LINE も更新しております！

YouTube

■ 前立腺がんの陽子線治療について

治療選択の心得

前立腺がんの根治治療は、手術、強度変調放射線、小線源、陽子線、重粒子線と多くの選択肢があります。医療になじみのない方は「私は医療の専門家ではないし、お医者さんに任せておけば一番良い治療法を考えてくれる」とそう考えるかもしれません。しかし、それぞれの治療には、それぞれのメリットデメリットがあり、患者さん自身が自分に合った治療法を選ぶ必要があります。ライフスタイルや価値観などを重視したいのか自分の希望を伝えて納得できる治療を選ぶことが大切です。

陽子線治療の特徴

陽子線は強くあてる範囲や距離を調整することが可能です。そのため、前立腺と隣り合う直腸やぼうこうへの影響を最小限に治療をすることができます。そのため以下のような特徴があります。

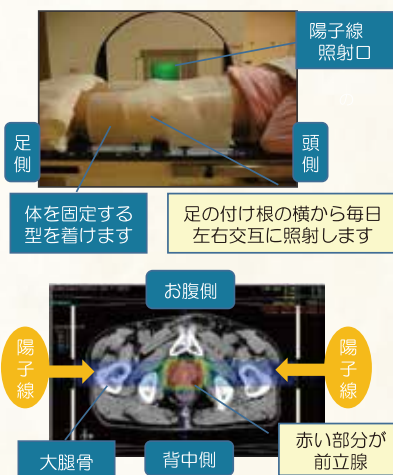
- ①治療時の苦痛がない
- ②副作用の心配が少ない
- ③再発が少ない
- ④治療は1日1回・10分～15分
- ⑤入院の必要がない
- ⑥スケジュール通りに治療が完了できる

- 高齢者や持病を持つ人にもやさしい
- 生活スタイルを変えずに続けられる
- 仕事と治療の両立が可能
- 治療終了後の社会復帰が容易

陽子線の治療方法

前立腺がんは、悪性度が一定でなく、活発なタイプとおとなしいタイプが前立腺全体に混在する性質があります。そのため陽子線を照射する範囲は前立腺全体となり、照射後は、がん細胞は死滅して、正常な細胞や周囲の組織には最小限の影響になる量と回数で治療を行います。

前立腺の大きさや、隣り合う直腸やぼうこうなどの距離は、身長体重が違うように人それぞれ違います。そのため、陽子線をあてる時には、患者さん毎に範囲や深さを設定します。また、照射前にレントゲンで骨盤内を撮影し、前立腺の位置を1ミリ単位で調整し、正確な治療を行います。



治療の効果

前立腺がんは、グリソスコア（生検）とPSAの数値により、病状リスクが5段階に分かれます。陽子線治療された方の5年成績（PSA非再発率）は、超低・低・中リスクの場合95%以上、高リスクの場合80%以上、超高リスクの場合70%以上の割合です。あくまでも指標であり、患者さんそれぞれの年齢や病気の経過にもよります。治療を決める前でも遠慮せずに医師の相談を受け、ご自身の治療効果を確認することをおすすめします。主治医以外の意見を聞くセカンドオピニオンは、患者さんの権利です。

副作用

【治療中】ほぼ起こる症状：**頻尿・排尿困難感**
生活に支障が出ることは稀ですが、飲み薬で改善し治療が終われば症状は自然に良くなります。

【治療後】起こるかもしれない症状：**血便・血尿**
・直腸出血/発生割合（治療を要する出血）：2%程
発生時期：半年～2年後ごろ
・尿道出血/発生割合（治療を要する出血）：2%程
発生時期：2～5年後ごろ

QOL（生活の質）

がんは治療できても、後遺症によって日常生活に支障をきたすようでは良い治療とは言えません。当施設で治療を受けた患者さんのQOLアンケートでは、排尿・排便機能は治療5年後も治療前と変わらず、性機能は3年程の加齢低下相当という結果ができています。

■ 前立腺がんの治療 YouTube 動画でご紹介します



【前立腺がんのホルモン療法】

検診で発見され、手術？放射線治療？ホルモン治療？など悩まれるようです。ぜひ動画をご視聴ください。



【前立腺がんの治療方法～陽子線治療のメリット～】

現代医学の進歩により、がん治療の選択肢は広がり、切らずに治療できる可能性もあります。それぞれの治療法のメリットとデメリットを理解した上で、ご自分に合った治療法を選択しましょう。



【陽子線治療の治療計画に迫る】

治療を始める前に、最も重要な「治療計画」を作ります。どのような計画を立てるのか、分かりやすく説明いたします。



【前立腺治療の流れ 準備・検査】

前立腺がんの治療準備はなにをするの？治療までのスケジュールを詳しくご説明いたします。



■ 治療症例実績数 6588 件

・前立腺	3426	・睪	410	・骨軟部	146	・乳がんの術後照射（外国人含む）	3
・肝・胆管	957	・転移（リンパ節）	422	・腎	32	・早期乳がんの非手術治療	19
・肺	701	・頭頸部	255	・その他	217		

（2024年8月2日現在）